

2007年度 横浜市教員採用試験 社会人特別選考枠（特別選考）1次試験

体験談！

【タイムテーブル】

8：30 集合（横浜市立南高校）

9：00～10：30 論述試験

10：30～11：30 昼食～おなかすかないよー！緊張してるし...

11：30～集団面接

【論述試験内容】

次の2問から1問選び1200字以内で。

学校教育において、児童・生徒の居場所作りが大きな課題になっています。あなたはこの問題をどのように捉え、教員としてどのように取り組んでいきたいと考えますか。社会人としての経験を活かす観点を交えて、あなたの見解を述べなさい。

「子どもの行動が予測できない」「子どもの考えていることがわからない」など、教師が子どもを把握する困難さが増しています。あなたは、この状況をどのように考えるか、あなたの見解を述べなさい。そして、社会人としての経験を活かす観点を交えながら、この問題にどのように取り組むのか、あなたの意見を述べなさい。

【集団面接内容】

・集団活動

6人1グループで、稲作の光景を表現する。5分の打ち合わせで1分で発表。試験官からは「発表の出来、不出来は関係ない」と明示を受けた。

・質疑応答

男女面接官を中心に対面で弧を描くように受験者が着席。質問内容は...

まず、なぜ横浜市なのか？また、そもそも教員になろうとした動機は？

現場での課題を、真っ先に思いつく重要だと思うものを挙手で発言してください。

自分が小学校の教員として向いていると思うことは？

その他、ありふれた質問が数問。憶えてない。

【試験前体験記】

まずは論作文対策。過去問の内容わからないので、「について社会人経験をどのように活かしますか？」という問題を4問、自作して練習しました。で、ツテのある校長先生に感想を伺いました。「お時間もないでしょうから、純粹に個人的な意見をざっとでいいので頂けませんか？教育委員会も、現場の生の意見を尊重するはずですし。」こんなお伺いで。それから面接のQ&Aも見てもらいました。その感想は...

「とにかく、熱意や誠意が伝わる文章がほしい」

「学校だけで解決できないような難しい問題はコメントしづらい」

エキスをまとめると以上です。熱意や誠意については特に強調されていたので、自分に多いノルマを課すことはやめて、当日のモチベーションが上がるような工夫に注力しました。具体的には...

- ・自分史を書いて、自分の人生をいつでも振りかえられるようにした。その中から自分が得た教訓をピックアップ。

- ・今まで感銘を受けた書籍から、エキスをピックアップしてたのでそれを印刷して眺め、モチベーションアップ。「イチローイズム（鈴木一朗著）」「ユダヤ人大富豪の教え（本田健一著）」「デカイ態度で渡り合え（近藤トウタ著）」「人を動かす（デール・カーネギー著）」「それでも人生にイエスと言う（V.E.フランクル著）」など。

- ・水泳、公園で大声を出す

面接対策

前年度受かった新任の先生から質問される内容を聞き出してQ&Aを作りました。の対策資料を使えたのでかなり楽でした。

当日

どうせ緊張するので、肩をほぐす意味で「おやしギャクのさむい本」「ユダヤジョーク集」「ガッツ伝説」をカバンに入れて出発。それから体を動かすと緊張も少しほぐれるとおもったので試験会場まで駅から15分、歩きました。待ち時間に持ってきた本を読んで、ちょっとはリラックスできたかもしれません。

そして9:00から論作文。緊張せずに30分、構成を考えられました。で、教室内にある掲示板にガビョウが「ガンバレ」と並んでるのを発見！これを見て「今日、採用試験があることを知った高校生が、自分の受験勉強と重複してきっとエールを送ってくれているんだ。我々受験者のことを思いやってくれてさりげないエールを送るなんてやさしさ、自分は持っているんだろうか？今時の高校生は何をしでかすかわからないから怖い！などと無意識にも感じている自分はずかしい。子どものことがよくわからないってよくゆうけども、我々大人が彼らの本物のやさしさに気づいてあげられていないんだ！」などと感じ涙腺がゆるんで、の問題の論述の最後の余白を、全体をまとめる形に整えて一気に埋めました。一体、なんていうめぐり合わせなんでしょう！？これで1次通らないきゃウソだ！と思います。

早い昼食の後、時間が余ったので高校生の展示作品を鑑賞。「つらいことはなやまなくてもいいんだよ。どうせ忘れられないんだから」というような詩が貼ってあって、「若さの持つ輝きってというのは未完成だけでも何にも代え難い宝物なんだなぁ！」とここでも感心。教師という仕事を選んだことが自分にとっていかに大きいことなのかを改めて実感しました。若さというものが持つ力って本当にある！だから社会人選考よりも、一般選考のほうで若いひとたちを採用するのが人情なんだと思います。

11:30から集団面接。幸運にも最初のグループで、待ち時間のプレッシャーを感じずに済みました。ペロッと集団活動をやって(仕切り役が2人いて、自分の言動をコントロールする余裕持てて楽できました)、つぎに質疑応答。最初の質問はやはり「動機」。動機という言葉の意味まで面接官が説明したから、一番のポイントであることは確か。で、他のひとの回答を聞いて感じたことは「その回答が正解か不正解かは別にして、本心から言っている言葉に人の心は動かされる」ということ。自分の至らなさを承知で本心を話す勇気は絶対、相手に伝わりますよ！そういう発言があるときは面接官のうなずきかたも明らかに違ってました。これで1次試験は終わり。終わったことはくよくよ考えないで次を考えよう！っていっても気になったりする...でも、終わったのでカラオケに行きました。

参考になりましたぁ！？